

令和元年度工事	部長	課長	担当課長補佐	精査主任	設計
---------	----	----	--------	------	----

福米西小学校教室棟ほか増築建築主体工事 内訳書

金 _____ 円也

工 期: 契約日から令和2年6月30日まで
 工事場所: 米子市西福原八丁目16番62号
 建築面積: 486.80 m²
 延べ面積: 1,240.48 m²

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費			1	式			
B	共 通 費							
	共通仮設費			1	式			管理事務所補正あり
	現場管理費			1	式			産廃処分税含む
	一般管理費等			1	式			契約保証費計上
	計							
	工事価格							
	消費税及び 地方消費税相当額			1	式			
	総 合 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費							
a	一般工事(新営)			1	式			
b	一般工事(改修)			1	式			
c	その他工事(舗装・家具工事)		(増築棟新営工事)	1	式			
d	その他工事(外構取壊し工事)		(既存校舎改修工事)	1	式			
e	昇降機設備工事			1	式			
f	発生材処分費等(新営)			1	式			
g	発生材処分費等(改修)			1	式			
	直接工事費 合計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a	一般工事(新宮)							
a)-1	建築主体工事							
a)-1-1	校舎棟増築工事			1	式			
a)-1-2	昇降口棟増築工事			1	式			
	a)-1 計							
a)-2	外構工事							
a)-2-1	外構土工事			1	式			
a)-2-2	排水工事			1	式			
a)-2-3	舗装その他工事			1	式			
a)-2-4	進入路改修工事			1	式			
	a)-2 計							
	一般工事(新宮) 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b	一般工事(改修)							
b)-1	既存校舎改修工事			1	式			
b)-2	既存昇降口改修工事			1	式			
b)-3	既存校舎準備撤去工事			1	式			
	一般工事(改修) 計							
c	その他工事(舗装・家具工事)							
c)-1	舗装工事			1	式			
c)-2	家具工事			1	式			
	その他工事(舗装・家具工事) 計							
d	その他工事(外構取壊し工事)							
d)-1	外構取壊し工事		移設、進入路工事含む	1	式			
	その他工事(外構取壊し工事) 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
e	昇降機設備工事							
	エレベーター設置工事			1	式			
	昇降機設備工事 計							
f	発生材処分費等(新営)							
	発生材処分費			1	式			
	発生材処分費等(新営) 計							
g	発生材処分費等(改修)							
	解体発生材処分費			1	式			
	発生材処分費等(改修) 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a)-1	建築主体工事							
a)-1-1	校舎棟増築工事			1	式			
a)-1-2	昇降口棟増築工事			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-1-1	校舎棟増築工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	杭地業工事			1	式			
4.	鉄筋工事			1	式			
5.	コンクリート工事			1	式			
6.	型枠工事			1	式			
7.	防水工事			1	式			
8.	石・タイル工事			1	式			
9.	木工事			1	式			
10.	屋根及びとい工事			1	式			
11.	金属工事			1	式			
12.	左官工事			1	式			
13.	建具工事			1	式			
14.	硝子工事			1	式			
15.	塗装工事			1	式			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	遣方		一般	1,197	m2			
	墨出し		一般	1,197	m2			
	養生		一般	1,197	m2			
	整理清掃後片付け		一般	1,197	m2			
	地足場		運搬共	422	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1,700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	1,582	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用	129	m			
	同上運搬費			129	m			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下	984	m2			
	同上運搬費			984	m2			
	養生シート		防音シート	1,582	m2			
	内部階段仕上足場		運搬共	81.4	m2			
	シャフト内足場		運搬共	17.8	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	土工事							
	根切		つぼ堀 バックホウ0.8m3	827	m3			
	床付け			344	m2			
	杭間ざらい			31	本			
	埋戻し	杭打発生土		270	m3			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	213	m3			
	盛土	根切り土	バックホウ0.8m3	81.0	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	533	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 10km	533	m3			
	土工機械運搬		排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m3	1	往復			
	砕石地業		基礎下 再生材	26.3	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	22.9	m3			
	土間下断熱材敷き		厚25mm 3種b	441	m2			
	土間下防湿層敷き		ポリエチレンフィルム0.15	316	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	(材料費)							
	NPH杭	105N	L=9m Φ650-500 A種	2	本			
	PHC杭	105N	L=9m Φ500 B種	2	本			
	SC杭	105N	L=5m Φ500 SKK490 t=9	2	本			
	NPH杭	105N	L=9m Φ550-400-500 A種	5	本			
	PHC杭	105N	L=9m Φ500 C種	5	本			
	SC杭	105N	L=5m Φ500 SKK490 t=9	5	本			
	NPH杭	105N	L=9m Φ500-400-500 A種	12	本			
	PHC杭	105N	L=9m Φ500 C種	12	本			
	SC杭	105N	L=5m Φ500 SKK490 t=9	12	本			
	NPH杭	105N	L=9m Φ500-400-500 A種	12	本			
	PRC杭	105N	L=9m RPF Φ500 I種	12	本			
	SC杭	105N	L=5m Φ500 SKK490 t=9	12	本			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(施工費)		Hyper-MEGA工法(標準型)					
	機械器具運搬費・組立解体費		三点支持式杭打機1台	1	式			
	掘削施工費		Φ500 ヤットコ長36m含む	588	m			
	掘削施工費		Φ550 ヤットコ長7.5m含む	123	m			
	掘削施工費		Φ650 ヤットコ長3m含む	49.0	m			
	バックホウ損料			11	日			
	発電機損料			11	日			
	その他運搬費		無溶接継手資材等	1	式			
	サイロ運賃・仮設費			1	基			
	試験堀施工費			1	式			
	技術管理費			1	式			
	残土処分用固化材			270	m ³			
	回転埋設用金具		回転金具 Φ500	31	Set			
	無溶接継手金具		Φ500	62	個			
	セメントミルク圧縮試験費			6	Set			
	データ処理費			1	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4.	鉄筋工事							
	異形棒鋼	SD295A	D10	32.8	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	43.3	t			
	異形棒鋼	SD295A	D16	2.22	t			
	異形棒鋼	SD345	D19	7.00	t			
	異形棒鋼	SD345	D22	26.4	t			
	異形棒鋼	SD345	D25	15.2	t			
	スクラップ控除		H2	▲ 3.42	t			
	鉄筋加工組立		RCラーメン構造	124	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 10t車	124	t			
	鉄筋ガス圧接		D19+D19	290	か所			
	鉄筋ガス圧接		D22+D22	1,136	か所			
	鉄筋ガス圧接		D25+D25	290	か所			
	スリーブ補強		φ 100～150程度	68	か所			
	スリーブ補強		φ 160～200程度	39	か所			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5.	コンクリート工事							
	レディーミクストコンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	11.1	m3			
	レディーミクストコンクリート		ピット下コン Fc=18 S=15	10.2	m3			
	レディーミクストコンクリート		基礎、地中梁 Fc=27+3 S=15	276	m3			
	レディーミクストコンクリート		1F内部土間 Fc=18+3 S=15	53.4	m3			
	レディーミクストコンクリート		1階躯体 Fc=24+3 S=18	239	m3			
	レディーミクストコンクリート		2階躯体 Fc=24+3 S=18	217	m3			
	レディーミクストコンクリート		3階躯体 Fc=24+3 S=18	238	m3			
	レディーミクストコンクリート		1F外部土間、側溝 Fc=18+3 S=15	23.0	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン ポンプ打	11.1	m3			
	コンクリート打設費		ピット下コン ポンプ打	10.2	m3			
	コンクリート打設費		基礎、地中梁 ポンプ打	276	m3			
	コンクリート打設費		1F内部土間 ポンプ打	53.4	m3			
	コンクリート打設費		1階躯体 ポンプ打	239	m3			
	コンクリート打設費		2階躯体 ポンプ打	217	m3			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	コンクリート打設費		3階躯体 ポンプ打	238	m3			
	コンクリート打設費		1F外部土間、側溝 ポンプ打	23.0	m3			
	ポンプ圧送基本料金			8	回			
	ポンプ圧送料金			1,068	m3			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6.	型枠工事							
	メッシュ型枠		基礎(運搬共)	853	m2			
	普通型枠		基礎	286	m2			
	普通型枠		躯体	4,612	m2			
	打放し合板型枠		壁 B種	1,689	m2			
	打放し合板型枠		スラブ下 C種	135	m2			
	型枠運搬		30Km程度 10t車	6,722	m2			
	型枠目地棒	打継ぎ	20~15x15	323	m			
	型枠目地棒	誘発	20~15x15	178	m			
	型枠目地棒	底・水切	20~15x15	195	m			
	打放し面補修		B種 コーン処理	1,689	m2			
	打放し面補修		B種 コーン処理なし	135	m2			
	構造スリット		水平 完全スリット W25 耐火・防水・遮音仕様	27.3	m			
	構造スリット		垂直 完全スリット W25 耐火・防水・遮音仕様	105	m			
	断熱材打込み	スラブ面	押出法ポリスチレンフォーム 保温板(3-b)t=30	367	m2			
	断熱材打込み	梁面	押出法ポリスチレンフォーム 保温板(3-b)t=30	112	m2			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	断熱材打込み	スラブ面	押出法ポリスチレンフォーム 保温板(3-b)t=25	296	m2			
	断熱材打込み	地中梁面	押出法ポリスチレンフォーム 保温板(3-b)t=25	148	m2			
	エラストイト		t=20	4.4	m			
	型枠処分費			2,017	m2			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7.	防水工事							
	屋根 塩ビシート断熱防水(平場) 機械固定	屋根(2~4)	t=1.5 遮熱 入隅鋼板共 硬質ウレタンフォーム保温板 t=30	62.7	m2			
	屋根 塩ビシート断熱防水(平場) 接着工法	屋根(2~4)	t=1.5 遮熱 入隅固定鋼板共	13.7	m2			
	屋根 塩ビシート断熱防水(立 上)	屋根(2~4)	接着工法 t=1.5 立上り 遮熱	25.5	m2			
	アルミ防水押え縁(水切)	屋根(2~4)	メーカー標準品 シーリング共	17.1	m			
	アルミ防水押え縁(水切)コーナー	屋根(2~4)	メーカー標準品 シーリング共	10	か所			
	脱気盤	屋根(2~4)	塩ビシート用	4	か所			
	庇・パラペットウレタン塗膜防水		X-2 平場	106	m2			
	庇・パラペットウレタン塗膜防水		X-2 立上り	42.4	m2			
	浸透性塗布防水		ピット内	14.7	m2			
	シーリング	PU-2	コンクリート打継目地 ポリウレタン系 20×10	328	m			
	シーリング	PU-2	コンクリート誘発目地 ポリウレタン系 15×10	178	m			
	シーリング	PU-2	構造スリット床目地 ポリウレタン系 25×10	27.3	m			
	シーリング	PU-2	構造スリット壁目地 ポリウレタン系 25×10	103	m			
	シーリング	MS-2	建具枠周囲他 変成シリコン 10×10	829	m			
	シーリング	MS-2	水切等取合 変成シリコン 15×10	20.7	m			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	シーリング	MS-2	少変位部 変成シリコン W8×10	515	m			
	止水材		水膨張性止水材 20×10	77.6	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
8.	石・タイル工事							
	(石)							
	框	御影石	磨き 100×40 テーパー付	3.8	m			
	框	御影石	磨き 100×175	1.7	m			
	巾木	御影石	磨き 90×20	3.8	m			
	巾木	御影石	磨き 150×20	4.4	m			
	汚垂石	御影石	磨き 厚20	4.6	m2			
	(タイル)							
	床タイル張り	磁器質	100×100	15.7	m2			
	階段タイル張り	磁器質	垂付段鼻 100×100	7.9	m			
	階段タイル張り	磁器質	段鼻 150×60	26.9	m			
	床スロープタイル張り	磁器質	100×100	7.8	m2			
	注意喚起用床材		I類 無ゆう 300×300	0.5	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9.	木工事							
	(木材)							
	構造材	杉 1等	平割 防腐処理 屋根下地材	0.71	m3			
	構造材	杉 1等	平割 防腐処理	0.72	m3			
	造作材	桧 上小	平割	0.81	m3			
	板材	桧本実加工	厚12	1.19	m3			
	(大工手間)							
	大工			62	人			
	普通作業員			19	人			
	くぎ			20.6	kg			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(材工)							
	上がり框	桧集成材	150×55 脱着式	7.7	m			
	カーテンボックス	桧集成材	コ形 155×115H t=20	92.8	m			
	スクリーンボックス	桧集成材	I形 6,300×20t	1	か所			
	三方枠	桧集成材	25×120 2,510×2,675H	1	か所			
	階段窓台	桧集成材	3,470×265×25t	2	か所			
	階段取合い巾木	桧集成材	25×80	7.0	m			
	手摺笠木	桧集成材	120×25t	11.3	m			
	フック受け	桧集成材	30×75	42.3	m			
	額縁	桧集成材	100×25t	455	m			
	額縁	桧集成材	60×25t	273	m			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
10.	屋根及びとい工事							
	日本瓦葺き		緩勾配用防災瓦(雪止共) 瓦棧15×30(防腐処理)	408	m2			
	ゴムアスシート		t=1.0	408	m2			
	棟瓦(三角冠)		乾式シート工法 棟木43×42 (防腐処理) 受金物	37.6	m			
	袖瓦		登り淀30×60×10 (防腐処理)	21.7	m			
	竪樋		100φ VPカラー SUS掴み金物共	118	m			
	同上 排水管カバー			11	か所			
	竪樋		75φ VPカラー SUS掴み金物共	7.5	m			
	同上 排水管カバー			1	か所			
	地中排水管		VP-100Φ	4.0	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11.	金属工事							
	(外部)							
	軽量鉄骨天井下地		25形(屋外) 金属成形板 @360 インサート含む	6.4	m2			
	アルミスパンドレル		カラー t=1.0 リブ H=13	6.4	m2			
	アルミスパンドレル廻縁		カラー	10.4	m			
	アルミ笠木		カラー W=250 既製品	4.1	m			
	アルミ笠木コーナー		カラー W=250 既製品	2	か所			
	アルミ笠木		カラー W=200 既製品	8.0	m			
	アルミ笠木コーナー		カラー W=200 既製品	2	か所			
	アルミ笠木		カラー W=175 既製品	93.6	m			
	アルミ笠木コーナー		カラー W=175 既製品	6	ヶ所			
	アルミ庇		D=300 L=2,000 既製品 エントプレート共	1	か所			
	グレーチング	側溝用	メッキ品 細目ノンスリップ 歩行用 枠共 W=250 L=997	7.0	m			
	グレーチング	排水溝用	SUS 細目ノンスリップ 歩行用 枠共 W=200 L=997	4.0	m			
	枘蓋		メッキ品 普通目 歩道用 枠共 300用	6	枚			
	水飲み流し		ステン加工 磨き 3口 2,350×350×380H	1	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	ルーフドレン		鋳鉄製(高耐候)縦引き 100Φ用	11	か所			
	ルーフドレン		鋳鉄製(高耐候)横引き 100Φ用	2	か所			
	ルーフドレン		鋳鉄製(高耐候)縦引き 75Φ用	1	か所			
	EXP. Jカバー(屋根+外壁)	役物共	アルミ製 C=150 D=550 小口蓋共 耐火1H 捨水切共	3.7	m			
	EXP. Jカバー(外壁コーナー)	役物共	アルミ製 C=150 耐火1H	21.0	m			
	エプロン部ステンレス手すり A通側		34φ 磨き 支柱@900内外 H=800 L=2,000	1	か所			
	エプロン部ステンレス手すり C通側		34φ 磨き 支柱@900内外 H=800 L=900	2	か所			
	スロープ手すり		半硬質樹脂製(外部用) 34φ 2段 支柱@900内外	9.9	m			
	スロープ手すり		半硬質樹脂製(外部用) 34φ 2段 ブラケット@900内外	10.6	m			
	ステンレスタラップ		安全ガード付 22,25Φ L=4,000	1	か所			
	ステンレスタラップ		22,25Φ L=1,920	1	か所			
	ステンレスノンスリップ		W=40 アンカー留め	13.4	m			
	ステンレス飾枘		100Φ用	2	か所			
	庇軒先金物		アルミアングル 20×50×3 ビス留め	54.8	m			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(内部)							
	床点検口	アルミ製	ステンレス目地 600×600	6	か所			
	壁点検口	アルミ製	3F廊下 450×450 内外枠共額縁	1	か所			
	天井点検口	アルミ製	450×450 内外枠共額縁	67	か所			
	ステンレス目地棒		5×12	16.0	m			
	ステンレスタラップ		φ22 W=400	18	本			
	ステンレス壁見切り		t=1.0HL 25×25	2.9	m			
	ステンレスしずく受け皿		t=1.0HL D=300 L=4,800	2	か所			
	ステンレスしずく受け皿		t=1.0HL D=300 L=3,510	8	か所			
	ステンレスしずく受け皿		t=1.0HL D=300 L=2,700	1	か所			
	ステンレスしずく受け皿		t=1.0HL D=300 L=1,700	1	か所			
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=4,800、M10アンカー共	2	か所			
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=3,510、M10アンカー共	8	か所			
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=2,700、M10アンカー共	1	か所			
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=1,700、M10アンカー共	1	か所			
	ステンレスフック		U形	486	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	ステンレスフック		U形 2段式	65	か所			
	ステンレス三方枠	SUS HL	25×150 R=6,800 L=3,700 H=2,475	3	か所			
	ステンレス三方枠	SUS HL	25×120 2,090W×2,475H	1	か所			
	下がり壁見切り		アルミ製 20×20	10.5	m			
	掃除具掛け		ステンレスt=1.2加工 100×600 フック付	7	か所			
	消火器ボックス		埋込型 ABC-10形用	6	か所			
	消火器ボックス		ボックス型 ABC-10形用	1	か所			
	ステンレス水切		ステンレス1.0t W=120 L=1,600	1	か所			
	階段手すり		半硬質樹脂製(木目) 34φ 2段 プラケット@900内外	49.7	m			
	階段ノンスリップ		ステンレス ゴム付 w=40	77.9	m			
	EXP. Jカバー(床+床)		ステンレス製 C=150 耐火1H	6.3	m			
	EXP. Jカバー(内壁+内壁)		アルミ製 C=150	15.8	m			
	EXP. Jカバー(天井+天井)		アルミ製 C=150	6.3	m			
	カーテンレール		アルミ製シングル 引分け	92.8	m			
	手摺子		St-50×50×2.3 L=578 PL=4.5 2-M10	3	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	手摺子		St-50×50×2.3 L=991 PL=4.5 2-M10	3	か所			
	下がり壁下地組		4,500×800H C-75×45×15×2.3	1	か所			
	軽量鉄骨壁下地		50形 下地張りなし@300	1.6	m2			
	軽量鉄骨壁下地		50形 下地張りあり@450	15.7	m2			
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りなし@300	88.0	m2			
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りあり@450	43.8	m2			
	軽量鉄骨壁開口補強		65形 三方補強 900×2000程度	8	か所			
	軽量鉄骨壁開口補強		65形 三方補強 1200×2000程度	3	か所			
	軽量鉄骨壁開口補強		65形 四方補強 450×450程度	1	か所			
	軽量鉄骨壁開口補強		65形 四方補強 450×900程度	1	か所			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りなし@300 インサート含む ふところ1.5m未満	346	m2			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート含む ふところ1.5m未満	616	m2			
	軽量鉄骨天井下地		50形(屋内) 下地張りなし@300 角スット直天井工法	20.1	m2			
	軽量鉄骨下がり壁下地		19形(屋内) H=300~500程度	11.6	m			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 屋内 150×150程度	62	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 屋内 300×300程度	21	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 屋内 450×450程度	79	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 屋内 300×1200程度	7	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 屋内 300×2500程度	6	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 屋内 900×900程度	24	か所			
	差筋アンカー		D10 横向き	35	本			
	壁コーナーガード	アルミ製	Rエッジ	14.4	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
12.	左官工事							
	(外部)							
	屋根パーライトモルタル塗り		厚40	408	m2			
	床コンクリート直均し仕上		直均し仕上	63.3	m2			
	床コンクリート直均し仕上		防水下地	182	m2			
	笠木天端コンクリート直均し仕上		金コテ W=200	116	m			
	側溝天端コンクリート直均し仕上		金コテ W=140	75.7	m			
	床モルタル塗り		金コテ仕上 厚30	13.6	m2			
	床モルタル塗り		金コテ 防水下地勾配モルタル 厚30	76.7	m2			
	床モルタル塗り		木コテ ユニットタイル下地	22.9	m2			
	階段モルタル塗り		金コテ仕上 厚30	4.7	m2			
	側溝モルタル塗り		金コテ W=260	13.3	m2			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	531	m			
	下地調整塗材C-1			960	m2			
	防水形複層塗材E(フッ素)			960	m2			
	外装薄塗材E吹付		下地調整塗材C-1共	135	m2			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(内部)							
	床コンクリート直均し仕上		直均し仕上	4.2	m2			
	床コンクリート直均し仕上		OAフロア下地	49.1	m2			
	床コンクリート直均し仕上		セルフベリング下地	604	m2			
	床セルフベリング塗り		セメント系 厚15	491	m2			
	床セルフベリング塗り		セメント系 厚20	112	m2			
	床モルタル塗り		金コテ ビニル系床材下地	308	m2			
	床モルタル塗り		木コテ ユニットタイル下地	4.1	m2			
	階段モルタル塗り		金コテ ビニル系床材下地	32.4	m2			
	建具周囲モルタル充填		内部建具	327	m			
	複層塗材E		コンクリート面 ローラー 下地調整費C-1共	471	m2			
	複層塗材E		ポर्ट面 ローラー 素地B種共	241	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
13.	建具工事							
1)	アルミ製建具			1	式			
2)	鋼製建具			1	式			
3)	軽量鋼製建具			1	式			
4)	学校間仕切り			1	式			
5)	トイレ間仕切り			1	式			
6)	シャッター			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	アルミ製建具							
	AWD-1		3,440×2,660	1	か所			
	AWD-2		3,450×2,660	1	か所			
	AD-1		1,300×2,000	1	か所			
	AD-2		2,000×2,675	1	か所			
	AW-1		3,450×1,900	12	か所			
	AW-2		4,725×1,900	3	か所			
	AW-2A		4,740×1,900	2	か所			
	AW-3		950×1,210	7	か所			
	AW-4	防火設備	1,800×1,660	1	か所			
	AW-5		300×1,210	2	か所			
	AW-6		3,450×1,510	9	か所			
	AW-7		600×1,210	3	か所			
	AW-8		190×1,860	2	か所			
	AW-8A		190×1,670	1	か所			
	AW-9		2,720×1,510	3	か所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	AW-10		900×1,510	2	か所			
	AW-11		4,725×1,250	2	か所			
	AW-11A		4,740×1,250	1	か所			
	AW-12	防火設備	4,740×1,250	1	か所			
	AW-13	防火設備	3,450×1,525	1	か所			
	AW-14	防火設備	4,740×1,900	1	か所			
	AW-15	防火設備	3,450×2,540	1	か所			
	AW-16		900×800	1	か所			
	AW-17		3,450×1,250	1	か所			
	APD-1		4,300×2,200	1	か所			
	取付調整費			1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	1) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)	鋼製建具							
	FSD-1	特定防火設備	2,080×2,660	2	か所			
	FSD-2	特定防火設備	2,080×2,460	1	か所			
	FSD-3	防火設備	900×2,000	1	か所			
	SD-1		1,200×2,460	3	か所			
	SD-2		600×600	3	か所			
	SD-3		450×450	2	か所			
	取付費		設計、諸経費含む	1	式			
	運搬費			1	式			
	2) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3)	軽量鋼製建具							
	LSD-1		900×2,000	1	か所			
	LSD-2		900×2,000	3	か所			
	LSD-3		650×2,000	2	か所			
	LSD-4		600×2,000	1	か所			
	取付費		設計、諸経費含む	1	式			
	運搬費			1	式			
	3) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4)	学校間仕切り							
	SSW-1		3,450×2,700	11	か所			
	SSW-2		1,800×2,700	1	か所			
	SSW-3		1,800×2,700	2	か所			
	SSW-4		3,350×2,830	1	か所			
	取付費		設計、諸経費含む	1	式			
	運搬費			1	式			
	4) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5)	トイレ間仕切り							
	TS-1			3	か所			
	TS-2			3	か所			
	TS-3			3	か所			
	TS-4			3	か所			
	取付費		設計、諸経費含む	1	式			
	運搬費			1	式			
	5) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6)	シャッター							
	FSS-1	防火設備	3,510×2,690 遮煙	3	か所			
	取付費		設計、諸経費、検査費含む	1	式			
	運搬費			1	式			
	6) 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
14.	硝子工事							
	強化トーマイガラス		厚4 2.00㎡以下 シーリング・清掃別	45.7	m2			
	強化型板ガラス		厚4 2.00㎡以下 シーリング・清掃別	0.3	m2			
	複層ガラス		TP4t+A6+TP4t LOW-E 2.0㎡以下	148	m2			
	複層ガラス		TP5t+A6+TP5t LOW-E 2.0㎡以下	99.9	m2			
	複層ガラス		T4t+A6+T4t LOW-E 2.0㎡以下	11.0	m2			
	複層ガラス		PW6.8t+A6+FL5 LOW-E 2.0㎡以下	17.0	m2			
	飛散防止フィルム		半透過	8.5	m2			
	ガラスシーリング		両面 シリコン系 1成分形	305	m2			
	ガラス清掃			322	m2			
	ガラスシーリング		難燃性	179	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
15.	塗装工事							
	SOP塗装		鋼建面 錆止めA種 素地C種	181	m2			
	SOP塗装		鉄鋼面 B種 錆止めA種 素地C種	13.8	m2			
	OS塗		木部 平面 半ツヤ A種 素地ごしらえ共	212	m2			
	OS塗		木部 細巾 半ツヤ A種 素地ごしらえ共	370	m			
	天井EP塗装		ポード面(継目) 工程B種見上 素地ごしらえ共	4.6	m2			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
16.	内装工事							
	床ビニル床シート①		厚2.0 高耐久抗菌UV樹脂コーティング	236	m2			
	床ビニル床シート②		厚2.0 トイレ用 高耐久抗菌UV樹脂コーティング	118	m2			
	床ビニル床シート③		厚2.8 発泡層付 高耐久抗菌UV樹脂コーティング	99.5	m2			
	床下地シート		厚4.5	99.5	m2			
	階段ビニル床シート①		厚2.0 高耐久抗菌UV樹脂コーティング	32.4	m2			
	床複合フローリング		厚15 直貼り用 塗装品 文教施設対応品	487	m2			
	床タイルカーペット		厚6.5	61.9	m2			
	たたみ		和紙畳 半帖へりなし 軽量たたみボード 厚55	16	枚			
	OAフロアー		H=45~50 ウッドコアスチール 金属高さ調整支持脚	49.1	m2			
	ビニル巾木		H=100	168	m			
	ビニル巾木		H=75	35.3	m			
	階段ビニル巾木		H=75	25.8	m			
	壁石膏ボード	GB-R-H	厚9.5 継目処理	205	m2			
	壁石膏ボード	GB-R	厚12.5 下地張り	190	m2			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	壁石膏ボード	GB-R	厚12.5 下地張り(GL)	485	m2			
	壁石膏ボード(耐火壁)	GB-R-H GB-F	PB9.5(継目)+PB12.5(下地) 両面 LGS65W共	12.4	m2			
	壁石膏ボード(耐火壁)	GB-R-H GB-F	PB9.5(継目)+PB12.5(下地) 両面 LGS100W共	22.2	m2			
	壁石膏ボード(遮音壁)	GB-F	PB12.5+PB12.5 両面 LGS65W共	31.3	m2			
	壁合板張り		構造用合板 t=12	35.3	m2			
	壁ロックウール充填		t=50	31.3	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板①	柄物	厚6.0 ボード面 アルミジョイナー共	316	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板②	無地	厚6.0 ボード面 アルミジョイナー共	156	m2			
	壁不燃メラミン化粧板		厚3.0 ボード面 アルミジョイナー共	2.8	m2			
	天井ロックウール吸音板	不燃	厚9.0 PB厚9.5捨貼共	616	m2			
	天井化粧吸音石膏ボード	不燃	厚9.5 スクエア	243	m2			
	天井化粧石膏ボード	準不燃	厚9.5 トラバーチン	120	m2			
	天井石膏ボード	準不燃	厚9.5 継目処理	4.6	m2			
	天井廻縁	吸震	塩化ビニル製 C=20	554	m			
	天井廻縁		塩化ビニル製 目透し	347	m			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	天井廻縁		塩化ビニル製	55.9	m			
	現場発泡ウレタン吹付		厚30 壁面	485	m2			
	現場発泡ウレタン吹付		厚30 スラブ面	452	m2			
	四周処理		耐火壁用	98.1	m			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
17.	家具工事							
1)	なかよし学級			1	式			
2)	普通教室・パソコン室			1	式			
3)	共用部			1	式			
4)	甲板			1	式			
5)	図書室			1	式			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	なかよし学級							
	K-1 下足入れ		1,870×3,225×350×1,400	1	か所			
	K-2 収納棚		2,600×550×1,125	1	か所			
	K-4 収納		900×400×1800	1	か所			
	K-5 ロッカー		2段 4,900×350×775	1	か所			
	K-6 ロッカー		5段 1,815×400×1,800	1	か所			
	K-7 棚・本棚		3段 6,340×400×1,125	1	か所			
	K-8 本棚		3段 1,820×550×1,125	1	か所			
	K-9 手洗い流し		2,135×550×900	1	か所			
	運搬・取付費			1	式			
	1) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)	普通教室・パソコン室							
	K-22 収納棚		900×450×1,800	6	か所			
	K-23 収納棚		900×450×1,100	6	か所			
	K-24 ロッカー		3段 5,580×450×1,170	5	か所			
	K-24a ロッカー		3段 4,940×450×1,170	1	か所			
	K-25 掃除具入れ		700×450×1,800	6	か所			
	K-33 収納棚		900×450×1,100	1	か所			
	K-34 収納棚		800×450×2,100	1	か所			
	同上運搬・取付費			1	式			
	2) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3)	共用部							
	K-26 ステンレス流し		875×585×900	3	か所			
	K-27 カウンター下化粧棚		1,500×540	3	か所			
	K-28 カウンター下化粧棚		1,540×540	3	か所			
	K-29 ベンチ		545×415×450	3	か所			
	K-30 ステンレス流し		2,825×470×900	3	か所			
	同上運搬・取付費			1	式			
	3) 計							
4)	甲板							
	ライニング甲板		ポストフォーム t=20 W=120	17.7	m			
	ライニング甲板		ポストフォーム t=20 W=200	0.8	m			
	ライニング甲板		ポストフォーム t=20 W=250	12.5	m			
	ライニング甲板		ポストフォーム t=20 W=290	1.1	m			
	4) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5)	図書室							
	K-10 窓下書架		3段 3,550×265×1,425	1	ヶ所			
	K-11 窓下書架		6段 4,825×265×1,425	1	ヶ所			
	K-12 窓下書架		6段 4,825×265×1,425	1	ヶ所			
	K-13 高書架		7段 1,900×300/400×2,400	1	ヶ所			
	K-14 高書架		7段 6,300×300/400×2,400	1	ヶ所			
	K-15 窓下書架		4段 4,825×285×1,425	1	ヶ所			
	K-16 窓下書架		4段 4,825×285×1,425	1	ヶ所			
	K-17 中置書架		5段 1,800×520×1,500	4	ヶ所			
	K-18 中置書架		5段 1,800×520×1,200	4	ヶ所			
	K-19 中置書架		3段 3,415×280×860	1	ヶ所			
	K-20 カウンター下書架		2段 2,160×305×750	1	ヶ所			
	K-21 カウンター		2,000×800×750	1	ヶ所			
	同上運搬・取付費		机・椅子含む	1	式			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	黒板・掲示板							
	普通教室 アルミ枠ホーロー黒板(昇降)		W3,600 H1,200 暗線入	6	台			
	パソコン室 アルミ枠ホーロー平面白板		W3,600 H1,200 既設品移設	1	台			
	アルミ枠掲示板		W900 H1,000 ピンマグ	7	台			
	アルミ枠掲示板		W,5540 H1,540 ピンマグ	5	台			
	アルミ枠掲示板		W4,940 H1,540 ピンマグ	1	台			
	アルミ枠掲示板		W4,240 H1,500 ピンマグ	1	台			
	アルミ枠掲示板		W550 H1,535 ピンマグ	13	台			
	アルミ枠掲示板		W550 H1,790 ピンマグ	11	台			
	ホワイトボード		W2,000 H1,500	1	台			
	ホワイトボード		W1,200 H900	1	台			
	1) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)	カーテン・ブラインド							
	カーテン なかよし学級 AW-2,2A用		W4,725 H1,900 引き分け 1.5倍ヒダ縫製・運搬・取付共	2	台			
	カーテン なかよし学級 AW-4用		W1,800 H1,660 引き分け 1.5倍ヒダ縫製・運搬・取付共	1	台			
	カーテン 普通教室 AW-1用		W3,450 H1,900 引き分け 1.5倍ヒダ縫製・運搬・取付共	10	台			
	カーテン 普通教室 AW-2,2A,14用		W4,725 H1,900 引き分け 1.5倍ヒダ縫製・運搬・取付共	4	台			
	アルミブラインド 図書室・パソコン室		横25形 コード式 運搬・取付共	37.3	m ²			
	2) 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3)	その他ユニット							
	アルミボックス付手動巻上げ式 スクリーン		2,585×1,615 BOXL=2,985×150×150	6	台			
	手動巻上げ式 スクリーン	PC室	2,585×1,615	1	台			
	液晶ディスプレイハンガー		天井吊り下げ型、アンカー共	6	台			
	避難はしご		アル製 自在フック型 H=9,030～ 9,510 鋼製収納箱 表示板	1	か所			
	室名札		平付 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート文字	5	か所			
	室名札		持出 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート文字	6	か所			
	ピクトサイン		平付 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート貼	7	か所			
	ピクトサイン		持出 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート貼	15	か所			
	トイレサイン		アクリル板 t=3.0 インクジェット印刷 W300×2625	6	か所			
	館名板	なかよし学級	SUS切り文字(脚付) H=80 6文字	1	か所			
	階数表示	階段室	平付 300角 アクリル板 t=5.0 シート文字	2	か所			
	玄関表示	昇降口 なかよし玄関	300角程度 インクジェット印刷 車椅子トイレ・オストメイト表示	2	か所			
	3) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4)	流し台							
	流し台		L=1,000	1	台			
	調理台		L=600	1	台			
	吊戸棚		1=1,000	1	か所			
	4) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-1-2	昇降口棟増築工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	鉄筋工事			1	式			
4.	コンクリート工事			1	式			
5.	型枠工事			1	式			
6.	防水工事			1	式			
7.	石・タイル工事			1	式			
8.	とい工事			1	式			
9.	金属工事			1	式			
10.	左官工事			1	式			
11.	建具工事			1	式			
12.	硝子工事			1	式			
13.	塗装工事			1	式			
14.	内装工事			1	式			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
15.	家具工事			1	式			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	遣方		一般	43.5	m2			
	墨出し		一般	43.5	m2			
	養生		一般	43.5	m2			
	整理清掃後片付け		一般	43.5	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1,700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	136	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	32.2	m			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	39.2	m2			
	養生シート張		防音シート 運搬共	136	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	土工事							
	根切		つぼ堀 バックホウ0.8m3	92.7	m3			
	すきとり			0.8	m3			
	床付け			45.0	m2			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	60.4	m3			
	盛土	根切り土	バックホウ0.8m3	12.8	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	20.3	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 10.0km	20.3	m3			
	砕石地業		基礎下 再生材	6.6	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	5.2	m3			
	土間下断熱材敷き		厚25mm 3種b	48.6	m2			
	土間下防湿層敷き		ポリエチレンフィルム0.15	42.2	m2			
			※重機回送費は教室棟に計上					
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	鉄筋工事							
	異形棒鋼	SD295A	D10	3.66	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	0.47	t			
	異形棒鋼	SD345	D19	2.56	t			
	スクラップ控除		H2	▲ 0.18	t			
	鉄筋加工組み立て			6.51	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 10t車	6.51	t			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4.	コンクリート工事							
	レディーミクストコンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	2.2	m3			
	レディーミクストコンクリート		基礎 Fc=24+3 S=15	32.9	m3			
	レディーミクストコンクリート		土間 Fc=18+3 S=15	4.6	m3			
	レディーミクストコンクリート		1階躯体 Fc=24+3 S=18	31.4	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン ポンプ打	2.2	m3			
	コンクリート打設費		基礎 ポンプ打	32.9	m3			
	コンクリート打設費		土間 ポンプ打	4.6	m3			
	コンクリート打設費		1階躯体 ポンプ打	31.4	m3			
	ポンプ圧送基本料金		校舎棟に計上					
	ポンプ圧送料金			71.1	m3			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5.	型枠工事							
	メッシュ型枠		基礎(運搬共)	73.6	m2			
	普通型枠		基礎	49.0	m2			
	普通型枠		躯体	129	m2			
	打放し合板型枠		壁 B種	134	m2			
	打放し合板型枠		スラブ下 C種	15.4	m2			
	型枠運搬		30Km程度 10t車	327	m2			
	型枠目地棒	打継ぎ	20~15x15	23.4	m			
	型枠目地棒	誘発	20~15x15	31.6	m			
	型枠目地棒	水切	20~15x15	22.8	m			
	打放し面補修		B種 コーン処理	134	m2			
	打放し面補修		B種 コーン処理なし	15.4	m2			
	型枠処分費			98.2	m2			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6.	防水工事							
	屋根 塩ビシート断熱防水(平場) 機械固定	屋根(1)	t=1.5 遮熱 入隅鋼板共 硬質ウレタンフォーム保温板 t=30	48.0	m2			
	屋根 塩ビシート断熱防水(平場) 接着工法	屋根(1)	t=1.5 遮熱 入隅固定鋼板共	8.9	m2			
	屋根 塩ビシート断熱防水(立 上)	屋根(1)	接着工法 t=1.5 立上り 遮 熱	10.6	m2			
	脱気盤	屋根(1)	塩ビシート用	2	か所			
	シーリング	PU-2	コンクリート打継目地 ポリウレタン系 20×10	23.4	m			
	シーリング	PU-2	コンクリート誘発目地 ポリウレタン系 15×10	28.2	m			
	シーリング	PU-2	各部取り合い ポリウレタン系 15×10	14.8	m			
	シーリング	MS-2	建具枠周囲 変成シリコン 10×10	35.6	m			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7.	石・タイル工事							
	(石)							
	框	御影石	磨き 100×40 テーパー付	15.7	m			
	巾木	御影石	磨き 90×20	0.2	m			
	(タイル)							
	床タイル張り	磁器質	200×200	23.5	m ²			
	階段タイル張り	磁器質	垂付段鼻 200×100	16.2	m			
	階段タイル張り	磁器質	段鼻 150×60	9.6	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
8.	とい工事							
	豎樋		75φ VPカー 掴み金物共	7.8	m			
	同上 排水管カバー			1	か所			
	小計							
9.	金属工事							
	軽量鉄骨天井下地		25形(屋外) 金属成形板@360 インサート含む	4.6	m ²			
	アルミ笠木		カー W=175 既製品	28.0	m			
	アルミ笠木コーナー		カー W=175 既製品	3	ヶ所			
	アルミスパンドレル		t=1.0 リブ H=13	4.6	m ²			
	アルミスパンドレル廻縁			9.7	m			
	水飲み流し		ステン加工 磨き 4口 3000×350×300H	1	か所			
	階段ステンレス手すり		34φ 磨き 支柱@900内外 L=1,685 H=750	1	か所			
	階段ステンレス手すり		34φ 磨き 支柱@900内外 L=2,280 H=1,000	2	か所			
	ステンレス目地棒		5×12	2.1	m			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	EXP. Jカバー(屋根+外壁)		アルミ製 C=150 D=550 小口蓋共 耐火1H 捨水切共	2.7	m			
	EXP. Jカバー(外壁コーナー)		アルミ製 C=150 耐火1H	9.4	m			
	EXP. Jカバー(内壁+内壁)		アルミ製 C=150	5.0	m			
	EXP. Jカバー(天井+天井)		アルミ製 C=150	2.1	m			
	EXP. Jカバー(天井コーナー)		アルミ製 C=150	1.6	m			
	アルミルーバー		t=25 1,300×1,300	2	か所			
	靴拭きマット	SUS	800×1400	1	か所			
	ルーフドレン		鋳鉄製(高耐候)縦引き 75Φ用	2	か所			
	アルミ粹掲示板		W4,900 H1,540 ピンマグ	1	台			
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りなし@300	5.9	m ²			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート含む ふところ1.5m未満	38.8	m ²			
	軽量鉄骨下がり壁下地		19形(屋内) H=300～500程度	4.2	m			
	軽量鉄骨天井開口補強			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
10.	左官工事							
	(外部)							
	床コンクリート直均し仕上		防水下地	48.0	m2			
	笠木天端コンクリート直均し仕上		金コテ W=200	38.7	m			
	床モルタル塗り		金コテ仕上 厚30	4.3	m2			
	床モルタル塗り		金コテ 防水下地勾配モルタル 厚30	8.9	m2			
	床モルタル塗り		木コテ ユニットタイル下地	11.5	m2			
	階段モルタル塗り		金コテ仕上 厚30	5.0	m2			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	28.4	m			
	下地調整塗材C-1			108	m2			
	防水形複層塗材E(フッ素)			108	m2			
	外装薄塗材E吹付		下地調整塗材C-1共	15.4	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	床コンクリート直均し仕上		セルフベリング下地	21.7	m2			
	床セルフベリング塗り		セメント系 厚15	21.7	m2			
	床モルタル塗り		金コテ ビニル系床材下地	0.3	m2			
	床モルタル塗り		木コテ ユニットタイル下地	13.6	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11.	建具工事							
	(アルミ建具)							
	AD-101		3,480×2,675	1	か所			
	AD-102		1,780×2,660	1	か所			
	取付費			1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	(トップライト)							
	TP-101		900×900 断熱・耐火仕様 FW6.8共	2	か所			
	取付費		現場シール共	1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
12.	硝子工事							
	複層ガラス		TP4t+A6+TP4t LOW-E 2.0㎡以下	2.7	m2			
	複層ガラス		TP5t+A6+TP5t LOW-E 2.0㎡以下	8.8	m2			
	ガラス清掃			11.5	m2			
	ガラスシーリング		両面 シリコン系 1成分形	60.1	m			
	小計							
13.	塗装工事							
	水性多彩模様塗装		ポート面 素地とも	27.2	m2			
	水性多彩模様塗装		コンクリート面 素地とも	12.1	m2			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
14.	内装工事							
	床ビニル床シート①		厚2.0 高耐久抗菌UV樹脂コーティング	22.0	m2			
	ビニル巾木		H=75	10.2	m			
	壁硬質石膏ボード	GB-R-H	厚9.5 継目処理	27.6	m2			
	壁石膏ボード	GB-R	厚12.5 下地張り(GL)	32.3	m2			
	壁石膏ボード	GB-R	厚12.5 下地張り	5.9	m2			
	天井ロックウール吸音板	不燃	厚9.0 PB厚9.5捨貼共	39.2	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製 目透し	30.4	m			
	現場発泡ウレタン吹付		壁面 厚30	54.9	m2			
	小計							
15.	家具工事							
	下足入		W6,325×H1,570×D350	2	か所			
	同上運搬・取付費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-2	外構工事							
a)-2-1	外構土工事			1	式			
a)-2-2	排水工事			1	式			
a)-2-3	舗装その他工事			1	式			
a)-2-4	進入路改修工事			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-2-1	外構土工事							
	すきとり		通路・駐車場他	35.5	m3			
	根切		側溝 小規模	13.3	m3			
	埋戻し	根切り土	側溝 小規模	10.2	m3			
	敷均し	根切り土		26.3	m3			
	建設発生土積込	根切り土		3.2	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 10.0km	3.2	m3			
	小計							
a)-2-2	排水工事							
	U字構		W240 砕石、モルタル共	19.2	m			
	グレーチング蓋		メッキ品 細目ノンスリップ° 歩行用 W=240 L=997	19.2	m			
	嵩上げコンクリート		Fc=18 S=15	0.3	m3			
	同上 打設手間		人力打設	0.3	m3			
	天端コンクリート直均し			19.2	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-2-3	舗装その他工事							
	地先境界ブロック	駐車場	120×120×600	2.9	m			
	車椅子表示版	駐車場	450×750 SUS脚付 基礎共	1	か所			
	PCネットフェンス設置	受水槽廻り	H1,500 180×180×450 基礎共	29.0	m			
	同上門扉	受水槽廻り	W=1,200 300×300×600 基礎共	1	基			
	車止め	駐車場	110×190×600	2	か所			
	小計							
a)-2-4	進入路改修工事							
	歩車道境界ブロック	基礎材共	C種 180×240×300×600	2.0	m			
	歩車道境界ブロック	基礎材共	C種 180×240×300×600 R付	0.6	m			
	根巻コンクリート		Fc=18n/mm2	0.3	m3			
	同上 打設手間		人力打設	0.3	m3			
	天端コンクリート直均し仕上			1.4	m ²			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
b)-1-1	増築校舎接続部改修工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	内部改修工事			1	式			
3.	躯体改修工事			1	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	墨出し		個別改修	7.4	m2			
	養生			7.4	m2			
	整理清掃片付け		個別改修	7.4	m2			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	内部改修工事							
	シーリング	MS-2	取合 変成シリコン 15×10	15.8	m			
	床モルタル塗り		金コテ ビニル系床材下地	1.8	m2			
	床ケレン			1.1	m2			
	床ビニル床シート		厚2.0 マーブル	2.9	m2			
	壁モルタル塗り		複層塗材下地	2.3	m2			
	複層塗材E		コンクリート面 ローラー 下地調整費C-1共	2.3	m2			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りなし@225 インサート別途 ふところ1.5m未満	2.9	m2			
	軽量鉄骨下り壁下地		19形(屋内) H=500以下	2.1	m			
	天井化粧石膏ボード	準不燃	厚9.5 トラバーチン	3.3	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製	3.2	m			
	天井アルミ見切り		アルミ 20×20	2.1	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	躯体改修工事							
	異形鉄筋		D13	0.1	t			
	鉄筋加工組立			0.1	t			
	鉄筋運搬費			0.1	t			
	接着系あと施工アンカー		D10 L=150	54	本			
	レディーミクストコンクリート		躯体 Fc=21+3 S=18	0.2	m3			
	コンクリート打設費		躯体 ポンプ打	0.2	m3			
	ポンプ圧送料金			0.2	m3			
	普通型枠		躯体	2.2	m2			
	型枠運搬		30Km程度 10t車	2.2	m2			
	型枠処分費			0.7	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-1-2	既存教室棟改修工事							
1.	内部改修工事			1	式			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	内部改修工事							
	天井点検口	アルミ製	450×450 内外枠共額縁	30	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		450×450 ボード切込み程度	30	か所			
	液晶ディスプレイハンガー	職員室	天井吊り下げ型、アンカー共	1	台			
	※直接仮設工事(はb)-3既存校舎準備撤去工事に含む							
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
b)-1-3	増築昇降口接続部改修工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	外部改修工事			1	式			
3.	内部改修工事			1	式			
4.	建具改修工事			1	式			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	墨出し		個別改修	2.5	m2			
	養生		個別改修	2.5	m2			
	整理清掃片付け		個別改修	2.5	m2			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	外部改修工事							
	ウレタン塗膜防水		X-2 平場	1.5	m2			
	ウレタン塗膜防水		X-2 立上り	3.0	m2			
	シーリング		MS-2 建具廻りシーリング 15×10	4.5	m			
	アルミ防水押え縁(水切)		メーカー標準品 シーリング共	6.0	m			
	床モルタル塗り		金コテ 防水下地勾配モルタル 厚30	1.5	m2			
	壁モルタル塗り		仕上塗材下地	2.8	m2			
	既設壁モルタル面下地処理		C-1 防水下地	3.0	m2			
	下地調整塗材		モルタル面	2.1	m2			
	防水形複層塗材E(フッ素)			2.1	m2			
	笠木モルタル塗り			1.9	m			
	ルーフドレン		鋳鉄製(高耐候)横引き 改修 75Φ用 コア抜き共	1	か所			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	5.7	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	内部改修工事							
	シーリング	MS-2	取合 変成シリコン 15×10	10.4	m			
	床モルタル塗り		金コテ ビニル系床材下地	2.0	m ²			
	床ビニル床シート①		厚2.0 高耐久抗菌UV樹脂コーティング	2.0	m ²			
	ビニル巾木		H=75	4.0	m			
	壁モルタル塗り		内壁	3.8	m ²			
	水性多彩模様塗装		コンクリート面 素地とも	3.8	m ²			
	天井ロックウール吸音板	不燃	厚9.0 PB厚9.5捨貼共	1.0	m ²			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート別途 ふところ1.5m未満	1.0	m ²			
	天井廻縁		塩化ビニル製 目透し	2.9	m			
	天井アルミ見切り		アルミ 20×20	2.1	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4.	建具改修工事							
	AW-201		830×900	1	か所			
	取付費			1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	強化トーマイガラス		厚4 2.00㎡以下 シーリング・清掃別	1.2	m2			
	ガラスシーリング		両面 シリコン系 1成分形	1.2	m2			
	ガラス清掃			1.2	m2			
	接着系あと施工アンカー		D10	14	本			
	異形棒鋼	SD295A	D10、D13 加工組立・運搬共	0.03	t			
	コンクリート		Fc-21+3 S=15	0.1	m3			
	打ち放し合板型枠			1.2	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
b)-2	既存昇降口改修工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	外部改修工事			1	式			
3.	内部改修工事			1	式			
4.	建具改修工事			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	墨出し		個別改修	30.9	m2			
	養生		個別改修	30.9	m2			
	整理清掃片付け		個別改修	30.9	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	1.9	m2			
	外部足場	脚立足場	直列 H=1.8m 運搬共	4.3	m			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	外部改修工事							
	すきとり			1.3	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	0.7	m3			
	異形棒鋼	SD295A	D10	0.05	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	0.03	t			
	鉄筋加工組立			0.1	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 4t車	0.1	t			
	レディーミクストコンクリート		土間 Fc=18+3 S=15	1.4	m3			
	コンクリート打設費		土間 人力	1.4	m3			
	普通型枠		基礎	4.4	m2			
	型枠運搬		30Km程度 4t車	4.4	m2			
	型枠処分費			1.5	m2			
	階段タイル張り	磁器質	段鼻 100×60	0.6	m			
	靴拭きマット		SUS製ノンスリップ° 600×1,200	1	か所			
	スロープ手摺		半硬質樹脂製(外部用) 34φ 2段 支柱@900内外	9.6	m			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	床コンクリート刷毛引き			3.3	m2			
	床モルタル塗り		仕上	4.0	m2			
	壁モルタル塗り		金こて	1.0	m2			
	外装薄塗材E		モルタル面	1.0	m2			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	13.1	m			
	郵便受け		SUS 脚付	1	か所			
	シーリング	MS-2	建具枠周囲他 変成シリコン 15×10	9.5	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	内部改修工事							
	溶接金網		6Φ×100×100	4.4	m ²			
	レディーミクストコンクリート		土間 Fc=18+3 S=15	0.7	m ³			
	コンクリート打設費		土間 人力	0.7	m ³			
	普通型枠		基礎	0.9	m ²			
	型枠運搬		30Km程度 4t車	0.9	m ²			
	床タイル張り		磁器質 100角	6.6	m ²			
	床モルタル塗り		タイル下地	6.6	m ²			
	床コンクリート金コテ		ビニル系床材下地	4.4	m ²			
	床ケレン			3.5	m ²			
	床塩ビシート張り		厚2.0mm	4.8	m ²			
	床塩ビシート張り(ノンスリップ)		厚2.5mm	3.0	m ²			
	框		御影石 100×120H	3.4	m			
	框		御影石 150×165H	6.0	m			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	スロープ手摺		半硬質樹脂製 34φ 支柱@900内外	6.0	m			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート別途 ふところ1.5m未満	1.9	m ²			
	天井ロックウール吸音板	不燃	厚9.0 PB厚9.5捨貼共	1.9	m ²			
	型枠処分費			0.3	m ²			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4.	建具改修工事							
	AD-201		3,720×2,675	1	か所			
	取付費			1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	複層ガラス		TP4t+A6+TP4t LOW-E 2.0㎡以下	3.4	m2			
	複層ガラス		TP5t+A6+TP5t LOW-E 2.0㎡以下	6.4	m2			
	ガラスシーリング		両面 シリコン系 1成分形	9.8	m2			
	ガラス清掃			9.8	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-3-1	直接仮設工事							
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1,700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	46.4	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	4.1	m			
	養生シート張		防音シート 運搬共	46.4	m2			
	内部足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	17.5	m2			
	外部足場	脚立足場	直列 H=1.8m 運搬共	6.4	m			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-3-2	増築校舎取合い撤去							
	床モルタルカッター切			6.3	m			
	壁モルタルカッター切			16.2	m			
	基礎コンクリート撤去		集積共	1.6	m3			
	土間・壁コンクリート撤去		集積共	3.7	m3			
	床モルタル撤去		集積共	0.7	m2			
	壁モルタル撤去		集積共	1.9	m2			
	アルミカーテンウォール撤去		2,090w×7,265H	1	か所			
	硝子撤去		集積共	13.3	m2			
	建具周囲はつり		RC 15cm	18.7	m			
	建具周囲シール撤去			18.7	m			
	床塩ビシート撤去		集積共	2.2	m2			
	天井下地撤去		1重張り 集積共	2.2	m2			
	天井ボード撤去		1重張り 集積共	2.2	m2			
	溝はつり		20×150H	5.0	m			
	手摺撤去		SUS 脚付	18.0	m			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	耐火ボード撤去		ケイカル板 t=35	6.8	m2			
	壁ケイカル板撤去		t=12	2.2	m2			
	壁下地撤去		1重張り 集積共	2.2	m2			
	発生材積込み	人力	コンクリート類	5.3	m3			
	発生材積込み	人力	がれき類	0.4	m3			
	発生材積込み	人力	ガラス類	0.1	m3			
	発生材積込み	人力	廃プラスチック類	0.1	m3			
	発生材積込み	b)-3-5で 計上	廃石膏ボード	-	m3			
	発生材積込み	人力	木くず類	0.1	m3			
	発生材積込み	人力	金属類	0.1	m3			
	発生材積込み	機械併用	金属類(カーテンウォール)	0.1	m3			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	発生材運搬		コンクリート類	5.3	m3			
	発生材運搬		がれき類	0.4	m3			
	発生材運搬		ガラス類	0.1	m3			
	発生材運搬		廃プラスチック類	0.1	m3			
	発生材運搬	b)-3-5で 計上	廃石膏ボード	-	m3			
	発生材運搬		木くず類	0.1	m3			
	発生材運搬		金属類	0.2	m3			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-3-3	増築昇降口取合い撤去							
	モルタルカッター切			48.7	m			
	床モルタル撤去		集積共	3.6	m2			
	壁モルタル撤去		集積共	5.7	m2			
	床コンクリート撤去		集積共	0.4	m3			
	壁コンクリート撤去		集積共	0.4	m3			
	アルミ建具撤去	引違戸	1,800w×2,000H	3.6	m2			
	アルミ建具撤去	片開戸	850w×2,000H	1.7	m2			
	硝子撤去		集積共	1.5	m2			
	建具周囲はつり		RC 15cm	13.3	m			
	床塩ビシート撤去		集積共	0.6	m2			
	天井下地撤去		集積共	0.6	m2			
	天井ボード撤去	アスベスト含有	2重張り 集積共	0.6	m2			
	溝はつり		20×150H	2.5	m			
	発生材積込み	人力	金属類	0.1	m3			
	発生材積込み	人力	コンクリート類	1.0	m3			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	発生材積込み	人力	ガラス類	0.1	m3			
	発生材積込み	b)-3-5で 計上	廃石膏ボード アスベスト含有	-	m3			
	発生材運搬		コンクリート類	1.0	m3			
	発生材運搬		ガラス類	0.1	m3			
	発生材運搬	b)-3-5で 計上	廃石膏ボード アスベスト含有	-	m3			
	発生材運搬		金属類	0.1	m3			
	小計							
b)-3-4	既存昇降口改修撤去							
	床モルタルカッター切			11.0	m			
	壁モルタルカッター切			19.9	m			
	床タイル撤去		集積共	17.1	m2			
	壁モルタル撤去		集積共	1.6	m2			
	スロープ撤去		手摺共	0.7	m3			
	鋼製マット撤去		600×1,800 枠共	2	ヶ所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	アルミ建具撤去	引分戸	3,670w×2,935H	10.8	m2			
	硝子撤去		集積共	6.5	m2			
	硝子ブロック撤去		集積共	3.5	m2			
	建具周囲はつり		RC 15cm	13.2	m			
	床塩ビシート撤去		集積共	5.0	m2			
	天井下地撤去		集積共	1.9	m2			
	天井ボード撤去	アスベスト含有	2重張り 集積共	1.9	m2			
	人研框撤去		100×115H	6.8	m			
	置敷スロープ撤去	木製	900W×1,200L	2	か所			
	靴拭ラインマット撤去	塩ビ製		1	か所			
	発生材積込み	機械	コンクリート類	0.7	m3			
	発生材積込み	機械	がれき類	0.9	m3			
	発生材積込み	人力	ガラス類	0.4	m3			
	発生材積込み	人力	廃プラスチック類	0.1	m3			
	発生材積込み	b)-3-5で 計上	廃石膏ボード アスベスト含有	-	m3			
	発生材積込み	人力	木くず・金属類	0.2	m3			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	発生材運搬		コンクリート類	0.7	m3			
	発生材運搬		がれき類	0.9	m3			
	発生材運搬		ガラス類	0.4	m3			
	発生材運搬		廃プラスチック類	0.1	m3			
	発生材運搬	b)-3-5で 計上	廃石膏ボード アスベスト含有	-	m3			
	発生材運搬		木くず類	0.1	m3			
	発生材運搬		金属類	0.1	m3			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-3-5	既存校舎撤去							
	天井ボード撤去	アスベスト含有	2重張り 集積共	4.1	m2			
	発生材積込み	人力	廃石膏ボード アスベスト含有	0.1	m3			
	発生材運搬		廃石膏ボード アスベスト含有	1	式			
	天井ボード撤去		2重張り 集積共	2.0	m2			
	発生材積込み		廃石膏ボード	0.1	m3			
	発生材運搬		廃石膏ボード	0.1	m3			
	天井下地撤去		集積共	6.1	m2			
	発生材積込	b)-3-4で 計上	金属類	-	m3			
	発生材運搬	b)-3-4で 計上	金属類	-	m3			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
c)-1	舗装工事							
	アフファルト舗装 A-5-15	駐車場	再生密粒度アスコン(5cm) 再生クラッシュラン(15cm)	171	m2			
	アフファルト舗装 A-3-10	歩道	再生密粒度アスコン(3cm) 再生クラッシュラン(10cm)	1.8	m2			
	アフファルト舗装 A-5-10-10	車道本復旧	再生密粒度アスコン(5cm) 再生クラッシュラン・密粒度(10cm)	1.2	m2			
	アフファルト舗装 A-5-15	仮復旧	再生密粒度アスコン(5cm) 再生クラッシュラン(15cm)	2.9	m2			
	コンクリート舗装	通路	歩道C-7-10 再生クラッシュラン 路盤共	21.5	m2			
	駐車ライン引き	駐車場	溶融式 W=150 白	38.8	m			
	駐車ライン引き	駐車場	車椅子マーク	1	か所			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
c)-2	家具工事							
	(図書室)							
	K-31 図書机		1,800×900×580	6	ヶ所			
	K-32 図書用椅子		430×435×340	36	ヶ所			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
d)-1	外構取壊し工事							
	【外構】							
	コンクリート舗装撤去		t=100	1.1	m ³			
	コンクリートカッター切			1.6	m			
	アスファルト舗装撤去		t=100	16.9	m ²			
	アスファルトカッター切			10.2	m			
	排水溝撤去		W=150 グレーチング共	10.8	m			
	花壇①撤去		1,600×5,000 CB積2段	1	か所			
	花壇②撤去		1,000×4,800 CB積2段	1	か所			
	樹木①撤去		400Φ H=11.00m	1	本			
	樹木②撤去		200Φ H=8.00m	1	本			
	樹木③撤去		200Φ H=4.00m	1	本			
	揚重機費		5t吊	1	式			
	樹木移植		20Φ H=1.40m	2	本			
	基礎コンクリート撤去		プレハブ基礎 2,600×3,600	1.1	m ³			
	既存プレハブ倉庫移設⑭		鋼製 既製品 1,850×2,550 敷地内指定地	1	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	既存プレハブ倉庫移設⑮		鋼製 既製品 2,600×3,600 敷地内指定地	1	か所			
	既存プレハブ倉庫移設⑯		鋼製 既製品 2,100×3,450 基礎新設 敷地内指定地	1	か所			
	既存プレハブ倉庫移設⑰		鋼製 既製品 2,550×3,600 敷地内指定地	1	か所			
	鉄棒移設		4連 基礎共	1	か所			
	鉄棒移設		6連 基礎共	1	か所			
	(発生材積込み)							
	発生材積込み	機械	コンクリート類	3.3	m3			
	発生材積込み	機械	がれき類	1.0	m3			
	発生材積込み	機械	アスファルト類	0.5	m3			
	(発生材運搬)							
	発生材運搬		コンクリート類	3.3	m3			
	発生材運搬		樹木類 積込共	24.9	m3			
	発生材運搬		がれき類	1.0	m3			
	発生材運搬		アスファルト類	0.5	m3			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	【進入路】							
	アスファルトカッター切			7.3	m			
	アスファルト舗装撤去		仮復旧共	5.9	m ²			
	歩車道ブロック撤去		L=2,000+600	2.6	m			
	(発生材積込み)							
	発生材積込み	人力	コンクリート類	0.3	m ³			
	発生材積込み	人力	アスファルト類	0.3	m ³			
	(発生材運搬)							
	発生材運搬		コンクリート類	0.3	m ³			
	発生材運搬		アスファルト類	0.3	m ³			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
e	昇降機設備工事							
	エレベーター設置工事		機械室レスエレベーター 乗用(車いす用)	1	基			
			積載量 750kg					
			定員 11名					
			速度 45m/min					
			停止階 3箇所					
			制御方式 可変電圧可変周波数制御(回生なし)					
			操作方法 乗合全自動方式					
			乗場 遮煙扉共					
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
f	発生材処分費等(新営)							
	建設発生土処分費	増築校舎棟		533	m3			
	建設発生土処分費	増築昇降口		20.3	m3			
	建設発生土処分費	外構		3.2	m3			
	建設発生土処分費	その他工事		5.4	m3			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
g	発生材処分費等(改修)							
	取り壊し発生材処分		コンクリート類	23.2	t			
	取り壊し発生材処分		アスファルト類	1.8	t			
	取り壊し発生材処分		がれき類	3.2	m3			
	取り壊し発生材処分		廃プラ類	0.01	t			
	取り壊し発生材処分		ガラス陶器類	0.4	m3			
	取り壊し発生材処分		木くず	0.03	t			
	取り壊し発生材処分		伐採木	13.7	t			
	取り壊し発生材処分		スクラップ°	▲ 0.4	t			
	取り壊し発生材処分	アスベスト含有	廃石綿吸音板	0.2	m3			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
B	共通仮設費積上分							
	【共通仮設費積上げ分】							
	仮囲い	10.5ヶ月	仮囲鉄板 H=2,000 t=1.2	160	m			
	仮囲い		A型バリケード	52.4	m			
	仮設敷き鉄板	10.5ヶ月		548	m ²			
	キャスターゲート	10.5ヶ月	W6.0×H1.8	1	か所			
	場内整地		ふるい真砂土敷均し t=50	1,990	m ²			
	交通誘導員B			320	人			
	天井吊ボルトアンカー引張試験費		3本/セット	3	セット			
	ホルムアルデヒド他 VOC濃度測定費		完成時 パッシブ法 6種 9検体	1	式			
	仮設間仕切壁		PB-12.5t B種 LGS65	49.3	m ²			
	仮設間仕切壁		合板12t B種 木下地 波板鉄板0.27t 水切共	15.2	m ²			
	仮設間仕切壁	部分使用時 1Fのみ	PB-12.5t(両面) B種 LGS65	32.0	m ²			
	計							

1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、鳥取県が定める「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性 V O C（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第 59 条、第 60 条の 2 に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上の時間を割り当てて、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。

(3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書（米子市建築工事等事故関係事務処理マニュアルに定める様式）を提出すると共に、建設工事事故データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

4 建設機械の使用について

- (1) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（昭和42年法律第131号）の目的に鑑み、同法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

6 ダンプトラック等、による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

8 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共

加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。

- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後 1 ヶ月以内に提出しなければならない。

9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第 26 条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1 級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第 40 条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週 40 時間を遵守すること。

11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 鳥取県暴力団排除条例（平成 23 年 3 月鳥取県条例第 3 号）に基づき、暴力団、暴力団員又はこれらの利益につながる活動やこれらと密接な関係を有するなどの行為を行わないこと。
- (2) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (3) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。

- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者の有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

16 契約方式について

本工事は総価契約方式を採用しており、設計図書に示された条件などに変更がある場合は契約を変更することができる。契約変更を行う場合には、変更設計額に当初の契約の請負比率を乗じ、変更請負代金額を算出する。

17 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) この工事の受注者が、同一敷地内において工期が重複または継続する工事も受注している場合は、共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）を調整したもので変更契約する。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

特記事項 [施工条件明示事項]

※ 番号、・に□印のあるものについて適用する。

明示項目	明示事項	条件
<p>1 工 程</p>	<p>1. 他工事との調整</p> <p>2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限</p> <p>3. 関係機関等との協議</p> <p>4. 工事の指定部分</p> <p>5. 地下埋設物等の調査</p> <p>地下埋設物の移設が予定されている場合。</p>	<p>工事名 <u>福米西小学校教室棟ほか増築電気設備工事</u> <u>福米西小学校教室棟ほか増築機械設備工事</u> <u>福米西小学校パソコン室改修建築主体工事</u> <u>福米西小学校パソコン室改修建築設備工事</u> <u>福米西小学校空調設備設置電気設備工事</u> <u>福米西小学校空調設備設置機械設備工事</u></p> <p>上記工事との連絡及び工程の調整を図ること。</p> <p>制限される工事 <input type="checkbox"/> 全般 <input checked="" type="checkbox"/> 施工時間は原則8:30~17:00とする。 制限の内容 <u>学校運営に支障が起きないように協力すること。</u></p> <p>本工事において、関係法令上必要であれば、関係機関と協議を行うこと。</p> <p>校舎棟増築部 1階普通教室(2室)、1階廊下及び昇降口棟 _____ については、令和 2年 3月 20日までに完成させること。</p> <p>・ _____ は事前調査を行い処理すること。 ・ _____ は調査済である。 ・ _____</p> <p>移設期間 _____</p>
<p>2 用 地</p>	<p>1. 工用車輛の駐車場</p>	<p>・ 駐車場がないため確保する必要がある。 ・ 敷地内に一部確保できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 原則として敷地内で確保するものとするが、不足を生じる場合には、別途確保すること。</p>
<p>3 公 害 対 策</p>	<p>1. 施工方法、機械施設、作業時間等の制限</p> <p>2. 工事の施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合。</p>	<p>内 容 <u>関係法令を遵守すること。</u></p> <p>・ 近隣家屋等の <u>・事前事後の状況の写真を付し記録し</u> ・ 事後 (_____) 調査を行い、万全を期して施工すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事概要について住民説明を行うこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣住民からテレビ受信障害及び工事に伴う損害が報告された場合、直ちに監督員等に連絡すると共に、市が行う対応等に協力すること。</p>
<p>4 安 全 対 策</p>	<p>1. 交通安全施設等の指定</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 交通整理の必要日数 <u>220</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____ 名 (交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計 <u>320</u> 名 (交代要員[有・<input checked="" type="checkbox"/>無]) を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分に行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。</p>
<p>5 工 事 用 道 路</p>	<p>1. 一般道路を搬入路として使用する場合。 <input checked="" type="checkbox"/> (7) 工用資機材等の搬入経路、使用期間等に制限がある場合。</p> <p>・ (4) 搬入路の使用後及び使用後の処置が必要である場合。</p> <p>2. 仮道路を設置する場合</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 運搬路及び周辺敷地並びに工作物に対し損傷を与えないよう予防措置を講じ、また損傷を与えた場合は、速やかに原形に復すこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 制限の内容 <u>工用資機材搬出入車両の通行は午前8時30分以降とし、最徐行すること。</u></p> <p>・ 処置の内容 _____</p> <p>・ 幅員 _____ m ・延長 _____ m ・切込碎石 厚 _____ cm ・その他 ・ 工事終了後の処置 _____</p>

明示項目	明示事項	条件
<p>6 仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工事範囲をバリケード等により明確にすること。 ・敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。 ・山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。 ・各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。 ・敷地周辺の <u>グラウンド</u> 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。 ・その他労働安全衛生法に基づく仮設備
<p>7 建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理 ・(ア)他工事等流用 ・(イ)建設技術センター ・(ウ)民間残土受入地</p> <p>2. 分別解体等</p> <p>3. 再資源化施設への搬出 (施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯) (受入れ条件)</p> <p>4. 最終処理等</p> <p>5. 産業廃棄物処理</p> <p>6. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。 なお、処理費として1m³当たり _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は <u>米子 市・町・村 泉</u> 地内の <u>小倉興産残土処分場</u> に運搬（片道運搬距離 <u>10.0</u> km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり <u>1,200</u> 円を <u>小倉興産</u> に支払うこと。</p> <p>民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状、土砂、コーン指数300KN/m²以上）</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子 市・町・村 夜見町</u> 地内の <u>大成商事</u>（運搬距離 <u>3.9</u> km）、費用1t当たり <u>800</u> 円 アスファルト塊 <u>米子 市・町・村 夜見町</u> 地内の <u>大成商事</u>（運搬距離 <u>3.9</u> km）、費用1t当たり <u>1,500</u> 円 建設発生木材 <u>米子 市・町・村 夜見町</u> 地内の <u>大成商事</u>（運搬距離 <u>3.9</u> km）、費用1t当たり <u>12,000</u> 円 その他（ ） _____ 市・町・村 _____ 地内の _____（運搬距離 _____ km）、費用1t当たり _____ 円</p> <p>8時～17時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径<u>40</u> cm以下、長さ<u>6.0</u> m以下であること。 エ 2次公害発生の恐れのある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、その費用として1t当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 <u>5,300</u> 円見込んでいる。</p>
<p>8 建設副産物の使用</p>	<p>1. 建設発生土の使用</p> <p>2. 再生資源の使用</p>	<p>_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 再生クラッシャーラン〔規格：Rcc-40〕は、使用箇所： <u>図示箇所</u> に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：RS- _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>オ その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
9 支 障 物 件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁 処 理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法 処理の方法 放流先
11 そ の 他	<p>1. 工事実績情報の登録</p> <p>2. 支給材料及び貸与品がある場合</p> <p>3. 工所用電力等を指定する場合</p> <p>4. 景観への配慮</p> <p>5. そ の 他</p>	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更（技術者の配置変更、工期の変更）時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、（一財）日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____ 品質、規格又は性能 _____ 引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p>ア 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。 イ 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。 ・ 近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講じること。 ・ 契約図書の作成は、落札者において行うこと。 ・ アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。 ・ 当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した平成31年度営繕工事設計標準単価（平成 31 年 4 月改訂版）により算出しております。 ・ 試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。 ・ 本工事に於いて適用する標準仕様書などの各基準について、改定により最新版が存在する場合は、監督員と協議を行い施工すること。 ・ 交通誘導員の単価については、警備業法に規定する警備員を配置するものとして、国土交通省による公共工事設計労務単価に警備会社が必要とする諸経費を含む費用を見込んでいる。なお、直接的及び恒常的な雇用関係にある自社の従業員で対応する場合は監督員と協議を行うこと。（単価は公共工事の積算に用いるものであり、下請契約に係る労務単価や雇用関係による労働者への支払い賃金を拘束するものではない。） <p>_____</p> <p>_____</p>